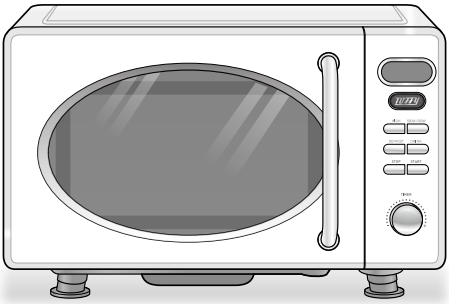
電子レンジ

品番：K-DR1



家庭用

もくじ

安全上のご注意……2
使用上のご注意……6
使える容器・使えない容器……7
各部の名称……8
使い方……10
チャイルドロックをする……13
設定時間の目安……14
お手入れのしかた……16
故障かな?と思ったら……18
保証とアフターサービス……19
製品仕様……20

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

⚠ 危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

⃠ してはいけない「禁止」内容です。	❗ 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 危険

⃠ 分解禁止

自分で分解・修理・改造をしない。

感電・けが・故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

⃠

吸気口・排気口・穴などにピンや針金などの金属物や異物を入れない。

感電・けが・故障の原因となります。異物が入ったときは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

■ 電源について

⚠ 警告

⃠

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。

火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災の原因となります。

❗

交流 100V・定格 15A のコンセントを単独で使用する。

他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグにホコリが付着している場合は拭き取る。

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、火災・ショートの原因となります。

⚠注意

使用後、電源コードを本体に巻き付けない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードは、本体の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしない。
電源コードの損傷により、感電や火災の原因となります。

お手入れ時や使用していないとき、保管時は、電源プラグをコンセントからはずす。
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショートの原因となります。

電源コードはすべてほどいて使用する。
電源コードを束ねたまま使用すると、重なった部分が熱を持ち、火災の原因となります。

■ 設置について

⚠警告

水のかかるところや蒸気の出る機器および火気の近くでは使用しない。
火災・感電・漏電の原因となります。

燃えやすいもの、熱に弱いもの、スプレー缶などを近づけない。
火災・破損の原因となります。

吸気口や排気口はふさがない。
火災・故障の原因となります。

丈夫で安定した水平な場所に置く。
不安定な場所に置くと、落ちたり倒れたりして、故障・けがの原因となります。

アースを確実に取り付ける。
故障や漏電したときに、感電の原因となります。
- ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

■ アースの接続について

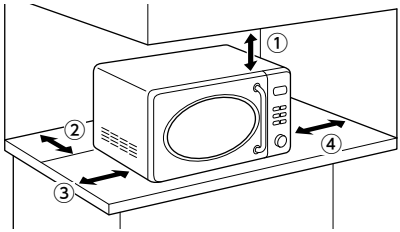
● アース端子を使う場合
電源プラグを抜いた状態で接続してください。アース端子をコンセントのアース端子につないでください。

● アース端子がない場合
アース工事（電気工事資格者によるＤ種接地工事）を行ってください。
工事はお買い上げの販売店またはお近くの電気工事店にご相談ください。

次の場合はアース工事（電気工事資格者によるＤ種接地工事）をするように法律で義務付けられています。
湿気の多い場所
飲食店の厨房、土間、コンクリート床、酒・しょう油などの醸造・貯蔵所など
水気のある場所（漏電遮断器の取り付けも義務付けられています）
生鮮食品店の作業場など水の飛び散るところ、土間・地下室のように水滴が漏出したり結露するところ

⚠注意

本体上面、壁との間は下図の距離を確保する。
本体が高温になり、火災・故障の原因となります。



① 上 15cm 以上
② 後ろ 背面の凸部から10cm 以上
③ 側面 10cm 以上
④ 側面 10cm 以上

前面および側面を含む2面以上を必ず開放すること。

■ 使用するときは

⚠警告

調理以外の目的には使用しない。
火災・感電・やけど・けが・故障の原因となります。

本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。
異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

食品を加熱しすぎない。
加熱により、発火・発煙・やけどの原因となります。小さなものや水分が少ないもの、油分があるものなどは発火・発煙しやすいのでご注意ください。

飲み物を加熱しすぎない。
加熱後に突然沸騰して、飛び散ることがあり、やけどの原因となります。

取り扱いに不慣れな人や子供だけで使わせたり、触れさせたりしない。
感電・やけど・けがの原因となります。

ドアに乗ったり、ぶら下がったりしない。
本体が変形したり、落下することがあり、故障・けがの原因となります。また、ドアが変形すると、電波もれの原因となります。

生卵、ゆで卵、目玉焼きは加熱しない。
卵が破裂してやけどの原因となります。取り出した後にも、突然破裂することもあります。

本体の上に、ものを置いたり、布などをかぶせたりしない。
置いたものが加熱し、変形・焦げ・発火・火災の原因となります。

瓶や密閉容器のふたは必ず外してから加熱する。
ふたをして加熱すると、容器が破裂して、けが・やけどの原因となります。

ベビーフードやミルク、介護食などは、加熱後にかき混ぜる。
やけどの原因となります。かき混ぜて温度を均一化してください。

殻や膜のある食材は大きく切れ目を入れてから加熱する。
食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。

⚠警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する。

火災・感電・発煙・けがの原因となります。すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に修理を依頼してください。

異常・故障の例

・電源プラグやコードが異常に熱い。
・運転中にときどき電源が切れる。
・自動的に切れない。
・触れるとピリピリと電気を感じる。
・焦げ臭かったり、異音や振動がある。
・火花や煙が出る。
・ドアに破損やガタつき、変形がある。

⚠注意

アルミホイル・金属容器などの金属製品を加熱しない。

火花が発生し、発火・発煙・故障の原因となります。

何も入れずに加熱しない。

庫内が異常に加熱され、故障・やけどの原因となります。

ドアに物を挟んだまま使用しない。

火災・電波漏れの原因となります。

庫内が汚れたまま加熱しない。

発煙・発火の原因となります。

加熱後のドアや庫内に水をかけたり、急冷させない。

ドアや庫内が破損して、故障・けがの原因となります。

庫内で食材が燃えたり、煙が出たらドアを開けない。

食材が庫内で発火・発煙した場合は、すぐに「STOP」ボタンを押して加熱を中止し、電源プラグを抜き、**ドアを開けずに**鎮火するのを待ってください。このとき、必ず周囲にある燃えやすいものを遠ざけてください。
万が一、鎮火しない場合は水や消火器で消火してください。

食材から脱酸素剤などの鮮度保持剤は取り出す。

発煙・発火の原因となります。

加熱後の熱い容器、蒸気、飛沫に気をつける。

容器が持てないほど熱かったり、ふたやラップをはずすときに内部の高温の蒸気が一気に出ることがあり、やけどの危険があります。

使用上のご注意

● テレビやラジオ、アンテナ線などから 4m 以上離してください。
画像や音声などが乱れることがあります。

● 加熱中に無線 LAN 機器などの電波を発する電子機器と干渉することがあります。
通信切断や通信性能低下が起きることがあります。各電子機器の取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

使える容器・使えない容器

⚠ 注意　**加熱する前にお使いになる容器を確認してください。間違えると発煙・発火の恐れがあります。**
ご利用の容器の注意表記に従ってお使いください。
ここに記載のない容器の使い方については、販売メーカーまたは容器の製造メーカーにお問い合わせください。

○ 使える容器

耐熱ガラス

- 耐熱性があるガラスでも、急熱・急冷すると割れることがあります。

陶器・磁器

- 色絵やひび、金・銀模様のある器は傷んだり、火花が出たりすることがあるので、使えません。
- 電波で容器が熱くなるものがあります。やけどに注意してください。

耐熱温度 140℃以上のプラスチック容器、シリコン容器、ラップ

- 電子レンジで加熱が可能なものをご使用ください。
- ただし、砂糖や油分が多い料理は、高温になり、変形したり、溶けたりするため使えません。
- ふたなどで密閉した容器は使えません。

✕ 使えない容器

耐熱性のないガラス

- カットガラスや強化ガラスなどは使えません。
- ガラスの厚みの変化が大きなもの、ひずみのあるものも使えません。

漆器、木・竹・紙製品

- 塗りがはがれたり、ひび割れたり、燃えたりします。
- 耐熱加工を施した紙、オーブンシート・クッキングシート、ケーキ用硫酸紙はパッケージの耐熱温度に従って使うことができます。

耐熱温度 140℃未満のプラスチック容器、シリコン容器、ラップ

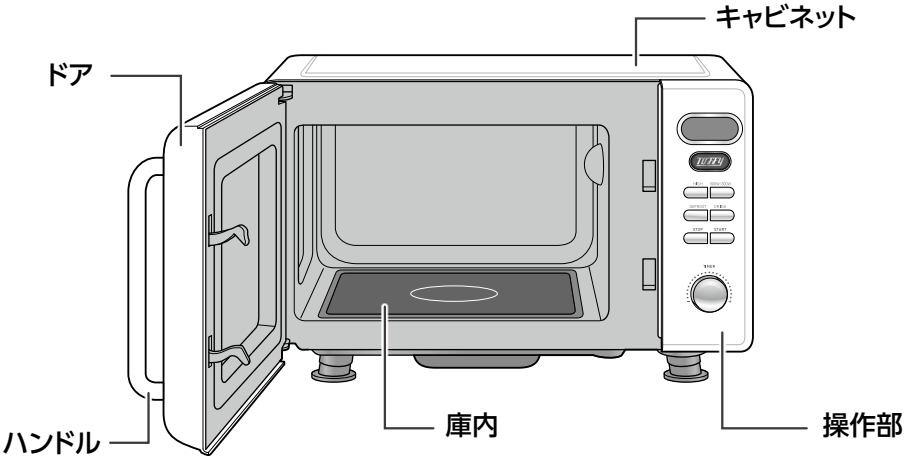
- ポリエチレン、スチロール、フェノール、メラミン、ユリア樹脂などは使えません。

ホーロー、ステンレス、アルミなどの金属容器、アルミホイル、金串、金網などの金属

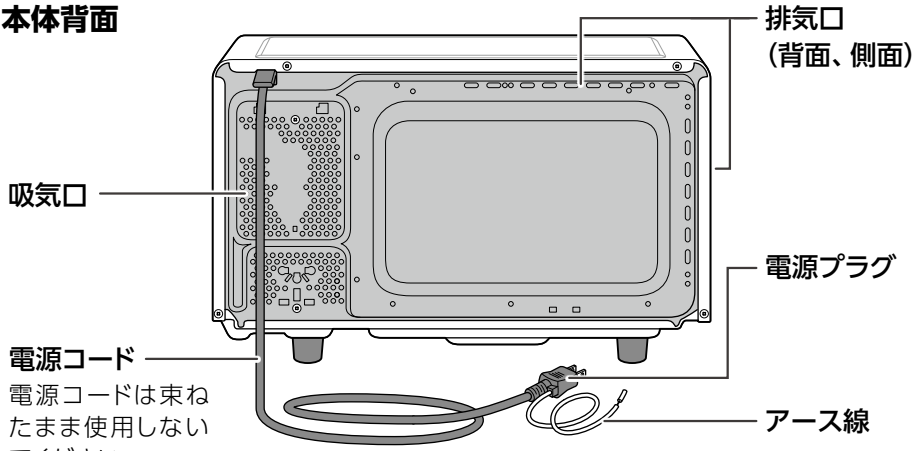
- 容器の中に金属片が含まれるものも同様に使えません

各部の名称

■ 本体正面

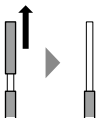


■ 本体背面

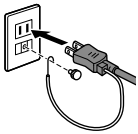


アース線は必ず取り付けて使用してください。

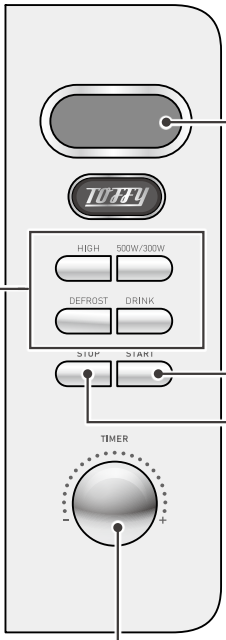
① アース線の被覆を引き抜く。



② アース線をネジに巻きつけるようにして取り付ける。



■ 操作部



ディスプレイ
電子レンジの状態、時間など加熱の設定を表示します。

START ボタン
- 加熱を開始します。

STOP ボタン
- 加熱を停止します。
- 5 秒長押しすることでチャイルドロックの ON/OFF を切り替えます（詳細は 13 ページ参照）。

設定ダイヤル
回して時間や重量などを設定します。

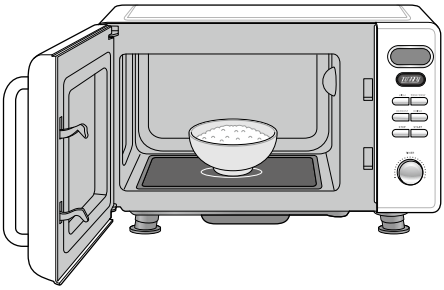
メニューボタン
レンジ加熱モードを選べます。

ボタン名	機能
HIGH	550W (50Hz) または 650W (60Hz) の出力で加熱します。
500W/300W	500W または 300W の出力で加熱します。
DEFROST（解凍）	冷凍された肉や魚を解凍するときに使用します。 200W の出力で加熱します。
DRINK	水や牛乳などを温めるときに使用します。

使い方

1 食品を庫内中央に置き、ドアを閉める。

ディスプレイに「0」と表示されます。
(スタンバイ状態)



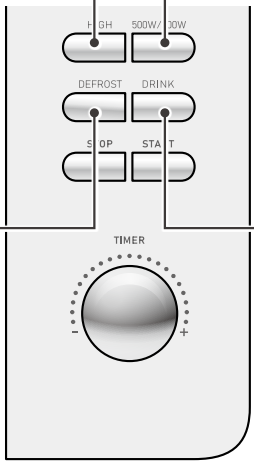
⚠ 注意

- **調理以外の用途にはお使いになれません。食材以外の加熱はしないでください。**
- **庫内が汚れている場合は、必ず掃除してからご利用ください。**

2 メニューボタンを押す。

HIGH
550W (50Hz)
または 650W (60Hz)
の出力で加熱します。

500W/300W
500W または 300W の出力で加熱します。
500W/300W のメニューボタンを押すたびに、500W 出力と 300W 出力が切り替わり、ディスプレイに「500」または「300」と表示されます。



DEFROST（解凍）
冷凍された肉や魚を解凍します。
- 200W の出力で加熱されます。

DRINK
水や牛乳などを温めます。

「HIGH」モードで加熱するとき、電源周波数が 60Hz の場合は 650W 出力で動作し、50Hz の場合は 550W 出力で動作します。それぞれの出力を指定して動作させることはできません。電源周波数はお使いの地域ごとに異なります。詳しくはご利用の電力会社までお問い合わせください。

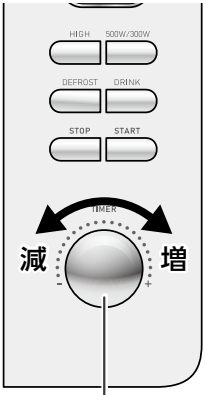
3 設定ダイヤルを回して、加熱時間などを設定する。

お願い 温度センサーなどは搭載されていないため、オート調理はできません。必ずモードや動作時間を指定して動作させ、様子を見ながら調理してください。

「HIGH」または「500W/300W」モードの場合

加熱時間を設定します。
設定ダイヤルを回すごとに、10秒増減します。
- 10 秒から 20 分の間で設定できます。
- 加熱時間は 14 ページの「設定時間の目安」を参照してください。

(分：秒)



設定ダイヤル

「DEFROST（解凍）」モードの場合

調理物の重量を設定します。
設定ダイヤルを回すごとに、10g 増減します。
- 10g から 1000g の間で設定できます。

(g)

お願い 解凍の重量は目安です。加熱するものの形状や冷凍状況により、解凍が不十分だったり、加熱しすぎる場合があります。加熱具合を見ながら、適切な時間に調整してください。

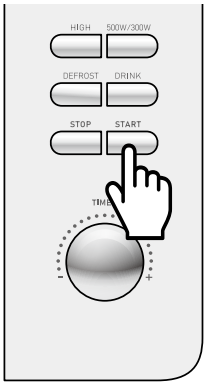
「DRINK」モードの場合

コップの数を設定します。
設定ダイヤルを回すごとに、1 杯増減します。
- 1 杯＝ 180ml と計算して加熱時間が自動的に設定されます。
- 1 ～ 3 杯の間で設定できます。

(杯)

⚠ 注意
- 水、コーヒー、紅茶などのお茶類、牛乳、日本酒などが対象です。飲用に適さないもの、油分の強いもの、過度にアルコール度数が強いものなどは温めないでください。
- 必ず 1 杯 180 mlの容量を守って加熱してください。温度センサーなどは搭載されていないため、少ない容量で加熱すると、加熱しすぎによりやけどの恐れがあります。

4 「START」ボタンを押して加熱を開始する。



- 加熱を一時停止したい場合は「STOP」を押すか、ドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてから「START」を押します。
- 一時停止中に「STOP」を押すと、調理を終了し、スタンバイ状態に戻ります（タイマーはリセットされます）。

⚠ 注意

- **電子レンジ調理が許可された容器のみを使用し、必ずふたを取ってから加熱してください。**
- **生卵、ゆで卵、目玉焼きは加熱しないでください。加熱中に破裂する恐れがあります。**
- **殻や膜のある食材を加熱する場合は、大きく切れ目を入れてから加熱してください。**

ブザーが鳴ったら加熱終了です。

ディスプレイに「0：00」が表示され、点滅します。

- ドアを開けて食品を取り出します。ドアを開けると、ディスプレイの表示が「0」に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2 分間おきに 3 回ブザーが鳴ります。

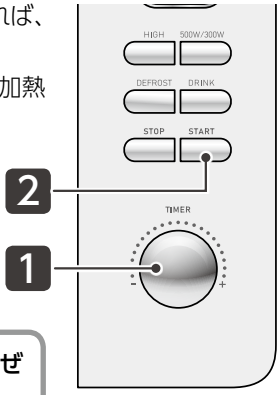
⚠ 注意

- **庫内やドア、容器、食材が大変熱くなっている場合があります。やけどにご注意ください。**
- **ドリンクなどを加熱した後は、必ずかき混ぜてください。**

追加で温めるときは

調理後に温めが足りない場合は、ドアを閉めてから 2 分以内であれば、同じモードで調理を再開できます（DRINK モードをのぞく）。

- 「DRINK」モードで加熱した場合は、「HIGH」モードでの追加加熱になります。



1 ドアを閉め、設定ダイヤルで追加加熱する時間を設定する。

2 「START」を押して加熱を再開します。

⚠ 注意

液体物を再加熱する際は、必ずよくかき混ぜてから行ってください。

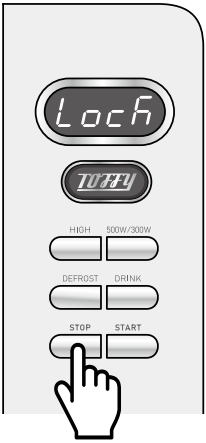
チャイルドロックをする

チャイルドロックをすると、ボタンやダイヤルの操作を受け付けなくなります。

ロックの方法

ドアがしまっている状態で「STOP」ボタンを5秒以上押し続ける。

- ロックがかかるとディスプレイに「Lock」と表示されます。
- チャイルドロック中に各種メニューボタンを押すと、画面に「Lock」と表示されます。



5 秒長押し

ロック解除の方法

「STOP」ボタンを5秒以上押し続ける。

ロックが解除されると「Lock」の表示が消えます。

設定時間の目安

下記の表は「HIGH」モード・50Hz 地域の場合（550W）での設定時間目安です。
60Hz 地域（650W）にお住まいの場合は、目安時間を約 0.8 倍にして設定してください。

● 特別の記載がない場合は、常温からの温め目安です。
● お住まいの地域の電源周波数がよくわからない場合は、ご利用の電力会社にお問い合わせください。

食品	分量	ラップ	目安時間
ごはん	1 杯（150g）		約 1 分 20 秒
みそ汁	1 杯（150g）	する	約 1 分 20 秒
ハンバーグ	1 個（100g）		約 1 分
天ぷら、フライ	1 人前（200g）		約 1 分 30 秒
煮物	1 人前（200g）		約 1 分 40 秒
カレー、シチュー	1 人前（200g）		約 1 分 50 秒
中華まん	1 個（110g）	する	約 50 秒
焼き鳥	6 本（150g）		約 1 分 10 秒
お弁当	1 人前（500g）		約 1 分 30 秒
ミックスベジタブル（冷凍）	100g	する	約 2 分 30 秒
チャーハン、ピラフ（冷凍）	1 人前（250g）	する	約 5 分 30 秒
じゃがいも	1 個（150g）	する	約 4 分 10 秒
にんじん	100g	する	約 3 分 20 秒
ほうれん草	100g	する	約 1 分 20 秒
ブロッコリー	100g	する	約 2 分 50 秒

⚠ 注意

- **レトルトパウチ食品や缶詰などは、中身を必ず別の電子レンジ対応容器に移してから加熱してください。**
  食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。
- **食品は加熱しすぎないように注意してください。**
  発煙・火災の原因となります。
- **飲み物や油脂の多い製品は、加熱しすぎないでください。**
  突沸してやけどすることがあります。
- **市販の冷凍食品や加工品は、パッケージの記載内容を優先して、様子を見ながら加熱してください。**
  食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。

	メモ
	柔らかくしたいときや、ごはんが乾燥気味の場合は、調理用酒や水で少しぬらします。
	加熱する前後によくかき混ぜてください。
	ソースが付いていると、焦げやすいので、様子を見ながら加熱してください。
	キッチンペーパーを敷いた上に並べて加熱してください。イカが含まれる場合は、破裂しやすいので、大きく切り込みを入れて、様子を見ながら加熱してください。
	煮魚などは弾ける場合があるので、様子を見ながら加熱してください。
	加熱する前後によくかき混ぜてください。
	水を軽くふりかけ、ラップをゆったりと包んで加熱します。底面に紙が付いている場合は取り除いてください。
	しょう油入れやドレッシング、アルミのカップなどは取り除いてください。内容物によって時間は増減しますので、様子を見ながら加熱してください。
	水を軽くふりかけてから加熱してください。加熱後はよくかき混ぜてください。
	加熱しすぎにはご注意ください。発火や発煙の恐れがあります。
	加熱しすぎにはご注意ください。発火や発煙の恐れがあります。
	加熱後に水にさらして、あくを取ってください。
	加熱後にえぐみが強い場合は、水にさらして、あくを取ってください。

お手入れのしかた

⚠ 警告

● **本体のお手入れは、電源プラグを抜き、本体が冷えてから行ってください。**
感電・けが・やけどの原因となります。

● **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電の原因となります。

● **直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。**
故障・やけど・火災の原因となります。

● **庫内に付着した油や食品カス、水分を残したまま加熱しないでください。**
電波が汚れた部分に集中して、火花の発生・発煙・発火などの恐れがあります。また、さびの原因となります。
付着した場合は、本体が冷めてから必ずその都度拭き取ってください。

⚠ 注意

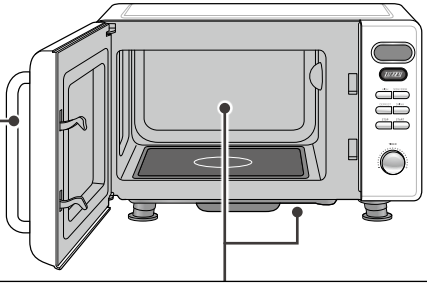
● **本製品のお手入れに次のものは使わないでください。**
損傷、変色、変形、発煙、発火、さびなどの原因となります。また汚れが落ちにくくなります。

- ベンジン、シンナー
- オーブンクリーナー、粉末クレンザー、漂白剤
- 住宅家具用洗剤(アルカリ・酸性など)
- 可燃性ガス(LPGなど)入りスプレー洗剤
- たわし・金属たわし
- 硬めのスポンジ、研磨剤入りナイロンたわし
- 熱湯

● **たわしやフォークなど先のとがったものでこすらないでください。**
傷ついたり、割れる原因となります。

■ キャビネット、ドア

ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたしたあと、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。

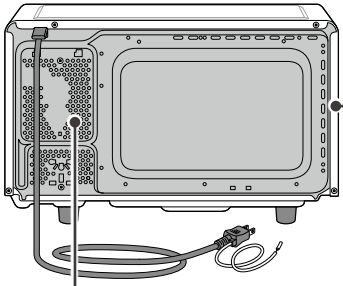


■ 庫内、ドアの内側、本体底面

かたくしぼった、ぬれふきんで拭く。

- 庫内の汚れは、ぬれたふきんですぐ拭き取ってください。
- 落ちにくい汚れは、ぬれたふきんを汚れの上に置いて 30 分ぐらい汚れをふやかしてから拭きます。
- 汚れがひどい場合は薄めた台所用洗剤（中性）を付けたふきんで拭き取ります。そのあと、洗剤をぬれたふきんでよく拭き取ってください。
- 調理後に結露した水分は、冷めてから乾いた布で必ずその都度拭き取ってください。

お願い **周囲のシリコンパッキンや庫内塗装面は傷がつくので、クレンザーなどの研磨剤などは使用しないでください。**



■ 吸気口、排気口（背面・側面）

ホコリを拭き取る。

換気できずに、故障の原因となります。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
動作しない	電源プラグは正しくコンセントに差し込まれていますか?	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。
	ドアが開いていませんか?	ドアがきちんと閉まっているかを確認してください。
	ヒューズやブレーカーが切れていませんか?	ご家庭のヒューズやブレーカーを確認してください。使用中にブレーカーが切れる場合は、他の必要のない電気製品をオフにして、ご使用ください。
動作中に「ブーン」といった音や、「カチッ」といった音がする。	加熱をコントロールしているときに発生する音です。故障ではありません。	—
加熱中に火花が出る	金属容器やアルミホイルなどの金属を使用していませんか?	金属容器や金属は加熱時に使用できません。電子レンジ使用可能な容器に移し替えたり、金属を取り除いてください。
	庫内が汚れていませんか?	「お手入れのしかた」を参考に、庫内を清掃してください（16 ページ参照）。
加熱中、加熱後に、庫内やドア内側に水滴が付着したり、水滴が落ちていたりする	食品から出た水蒸気が付着したもので、故障ではありません。	水滴が冷めてから、乾いた布で拭き取ってください。
ディスプレイに Loch と表示されて、操作できない	チャイルドロックが設定されています。	誤動作防止のためのチャイルドロックが設定されています。チャイルドロック中は、ボタンやダイヤルの操作を受け付けません。「STOP」ボタンを 5 秒間押すと、チャイルドロックが解除されます（13 ページ参照）。

保証とアフターサービス

保証期間中は

- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間内に故障した場合は、保証規定に従って修理させていただきます。
- 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷は保証できません。

ご転居のときは

- この電子レンジは、電源周波数 50Hz/60Hz 共用です。周波数の異なる地域に、ご転居されてもそのままお使いいただけます。

長期間ご使用の電子レンジは定期的な点検をお願いします

- 電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷などがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- そのほか異常や故障がある。

このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間　10:00～18:00（土・日・祝日を除く）

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合せの際には品名・品番をご連絡ください。

製品仕様

品名	Toffy 電子レンジ
品番	K-DR1
型番	T20-UXP35-J70
外形寸法	約451(W)×283(H)×344(D)mm※1
庫内寸法	約303(W)×202(H)×320(D)mm
重量	約12kg
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	950W/1100W
発信周波数	2450MHz
定格高周波出力	HIGH 550W/650W、500W、300W、DEFROST(解凍) 200W

区分名	A
電子レンジ機能の年間消費電力量	61.4kWh/年
年間待機時消費電力量	1.5kWh/年
年間消費電力量	62.9kWh/年
電源コード長	約85cm
生産国	中国
付属品	ユーザーズガイド(保証書含む)

※1 ハンドルを含んだときの 奥行き (D) は 373mm です。

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。
※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)
※ 「Toffy」は、(株) ラドンナ、(株) キングジムの登録商標です。
※ 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」測定方法による数値です。使用に伴う実際の消費電力とは異なります。区分名も同法に基づいています。

株式会社ラドンナ 〒135-0031 東京都江東区佐賀1-5-9 永代MKビル
https://ladonna-co.net/
2020-①